



ナショナルミニマムの確保と生活の底上げ 貧困対策の推進へ



事業団体連絡会議

石川労福協は、8月26日(火)フレンドパーク石川において、本年度2回目の事業団体連絡会議を開催した。

会議は、構成メンバー9名のうち7名が参加して行われ、前回会議で取り決めた方針に基づいて各団体が出した要請内容のほか、労福協第4回理事会において確認された6項目15点の労福協要請内容を取りまとめた「要請書(案)」をもとに来年度の自治体要請にかかる内

容を協議した。

「要請書(案)」には、格差拡大による貧困社会の是正、支援の維持拡充、来年度から施行される「生活困窮者自立支援法」による生活困窮者への支援体制の充実、無戸籍者の不利益解消、最低限度の生活に十分な年金額を受給できない低所得高齢者の対応など、安心して暮らせる社会づくりに向けた内容や食の安全確保などの政策制度、労福協会員の事業団体が行う各種公益的的事业活動にかかる要請事項が盛り込まれており、石川

県をはじめとする県内各自治体に対する要請書として原文を整えた。

また、この要請書に基づく関係自治体への説明や首長への要請の行動日程についても確認し、提案どおり10月8日(水)の議員団懇談会を皮切りに実施することなど、実行に向けた諸準備を進めるとともに、要請の実現に向けて関係者一致協力して取り組むことを確認して第2回目の会議を終了した。

要請内容の骨格

石川県への要請

1. 格差・貧困社会の是正、ナショナルミニマムの保障、セーフティネットの強化
2. 生活困窮者自立支援制度の構築に向けた体制整備
3. 暮らしの安全・安心の確保

市町への要請

1. 格差・貧困社会の是正、ナショナルミニマムの保障、セーフティネットの強化
2. 生活困窮者自立支援制度の構築に向けた体制整備
3. 中小企業労働者の福利厚生格差是正
4. 地域ライフ・サポートセンターに対する支援要請について
5. スポーツ、文化事業に対する支援要請について

ろうふくきょう・子育てネット

石川労福協「ろうふくきょう・子育てネットワーク」は、9月28日(日)に石川県産業展示館3号館で開催された「子育て支援メッセいしかわ2014」(主催:(公財)いしかわ子育て支援財団)において「ろうふくきょう・子育てネット第3回研修会」を同館2階研修室で行った。

昨年続き、この研修会を主催者のご協力の中、「おとうさんと、いっしょに『おとうさんスイッチ』をつくってスイッチオン」として、金沢市男性保育士の会の8人の保育士が講師となり、合計14家族、40人の親子が参加した。

研修会では、講師の男性保育士から、おとうさんスイッチの遊び方と作り方がレクチャーされた後、親子が思い思いの色紙などを使っておとうさ



んスイッチを作った。中には、スイッチがお花を象ったものやスイッチそのものがオシャレなカバン風に仕立てたものなど、どれもセンス溢れる出来栄のものだった。

その後、いよいよお父さんの出番。参加者が順に、スイッチに書かれた「あ行」や「か行」、「ま行」などに応じて、お父さんのアドリブが披露された。アドリブのどれもが我が子を思いやる愛情豊かなものが多く、和やかな雰囲気の中で「おとうさんスイッチ」をテーマにした研修会となった。

参加者からのアンケートでは、「普段見ること無いお父さんの姿を見られて良かった。」「親子で工作することも無かったので良い機会となった。」「楽しかった。」と感想があり、子育てネット事務局も良い親子のふれあい研修会になって嬉しく思った。



これからの行事予定

(9月30日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
10月1日	水	勤文協 第43回絵画・陶芸展能美展(～6日)	根上総合文化会館ギャラリー
6日	月	中部労福協 研究集会(～7日)	奈良県
8日	水	労福協 LSC 福祉 GG 中央大会	金沢市民芸術村 芝生広場
〃	〃	労福協 自治体要請 県議・金沢近郊市町議懇談会	KKR ホテル金沢
9日	木	〃 〃 加賀地区自治体担当者会議	グランドホテル白山
〃	〃	〃 〃 議員団懇談会	〃
10日	金	労福協 LSC 第2回ライフ・サポートセンター活性化委員会	フレンドパーク石川
〃	〃	食みどり水 NW 幹事会	連合石川
11日	土	労福協 LSC 子育てネット いもほり交流会	金沢市粟ヶ崎町
14日	火	労福協 自治体要請 能登地区自治体担当者会議	休暇村 能登千里浜
〃	〃	〃 〃 議員団懇談会	〃
〃	〃	中央労福協「第3回LSC実務者・相談員研修会」(～15日)	大阪市
18日	土	勤文協 第64回勤労者美術展受付(～19日)	フレンドパーク石川
20日	月	労福協 中間監査	〃
22日	水	勤文協 第64回勤労者美術展 開会式	めいてつ・エムザ催事場
23日	木	食みどり水 NW 協力団体連絡会議	フレンドパーク石川
26日	日	第64回勤労者美術展 表彰式	めいてつ・エムザ催事場
27日	月	労福協 自治体要請 加賀地区自治体首長要請	野々市市以南各自治体
29日	水	〃 〃 能登地区自治体首長要請(～30日)	津幡町以北各自治体
31日	金	勤文協 第64回勤労者美術展特別展	石川県庁 展望ラウンジ
11月5日	水	労福協 第5回理事会	フレンドパーク石川
6日	木	中部労福協 役員研修会(～7日)	静岡県
13日	〃	全国会館協 第1回幹事会(～14日)	愛媛県
17日	月	労福協 第14次蘇州市总工会業務考察訪日代表团(～21日)	県内～東京～京都
26日	水	労福協 自治体要請 県知事要請	県庁
28日	金	中央労福協 第6回加盟団体代表者会議	東京都内
〃	〃	連合石川第26回定期大会	労済会館
〃	〃	食みどり水 NW 全国集会(～29日)	〃

海外支援米を収穫



食とみどり
水を守る石川
ネットワーク
は、9月27
日(土)に、ア
ジア・アフリ
カ飢餓支援米
作付け田にお

いて、稲の刈取りを行った。

当日は、稲刈り体験親子ら約60名が参加し、見事に実った稲を一株、一株、丁寧に刈り取り支援米の収穫を行った。

この稲は、今年の5月に海外飢餓支援米として親子らが参加して田植えし、その後、刈り取

りに至るまでの間、地元の協力者が丁寧に管理してきたもので、「猛暑や大雨と過酷な自然環境ではあったが、平年より良い仕上がりになったと思う。」と協力者からコメントされた。

参加した子どもらは、指導者から稲刈りの手ほどきを受けた後、普段使うことのない鎌を手にも汗しながら刈り取り作業に励んだ。

作業後は、参加者におにぎりとお茶が振る舞われた後、当日刈り取った稲は、地元協力者の手により脱穀・もみ摺り作業を経て玄米とし、食料難に苦しむアジア・アフリカの国の人々へ支援米として参加者の熱意と共に贈られる。今日、子ども等が飢餓に苦しむ子ども等に宛てて書いたメッセージは支援米の袋に貼り発送する。発送式にも参加して欲しいと主催者から告げられた。

全国労働者福社会館協議会第44回定期総会

全国会館協議会(全国労働者福社会館協議会)は、9月11日(木)～12日(金)、広島県広島市「ワークピア広島」において第44回定期総会を開催した。

総会には、全国の会員から25名が参加し、開催地会館の前重公夫常務理事が議長となり、始められた。

全館協会長の高橋康夫(ハーネル仙台理事長)氏は、「広島市内の豪雨による土石流災害に遭われた方々にお見舞い申し上げるとともに、行方不明者の発見、被災地の復旧・復興が一日も早く実現できるよう願う。新公益法人法に基づく関係会員の移行等対応が完了し、今後の事業運営の土台は確立したが、厳しい事業運営下において会員のほとんどが施設の老朽化などによる多くの課題を抱え楽観できる状況ではないが、地域における労働者福祉の充実に向け、日夜努力をされている。今後も会員間の情報交換など連携を深め、全ての会館の存続に共に努力しよう。」と挨拶をし、続いて、地元労福協会長伊丹幸男氏が、「8月の豪雨被害においては、全国各地からのボランティア、義援金などによる支援に感謝する。今なお、1名の行方不明者の捜索が続けられているとおり、復旧、復興はこれからで、引き続きのご支援を願う。近年、重要視されている共助のありがたみを痛切に感

じている。全国の会館運営においても、会員独自の経営努力は当然だが、相互に連携することが運営において



も重要な要素を持っているものと思う。今総会の盛会と全国に集う全会員の益々の発展を願う。」と歓迎の挨拶があり議事が進行した。

議案では、昨年度検討に入ったブロックの再編などについては、会員減少に苦慮してきた南部ブロックがブロック存続は困難として今総会を持って退会することを決定したことや、再編対象となる各ブロック内での意見集約から、性急なブロック再編は行わず継続的課題としたことなどの協議会運営状況や会計決算の報告、ブロックを基軸とした活動の重視と公益法人法に基づく適正な運営に向けた情報提供、会員拡大に向けた活動方針が提案され、満場一致で承認した。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、中塚宗浩氏(中部ブロック会長、Riseville 都賀山常務理事)を会長とした新役員体制を決定して定期総会を終え、2014年度をスタートした。

事務局長 上野貞彦

勤文協

第43回 勤労者絵画・陶芸展

勤文協(石川県勤労者文化協会)は、金沢市広坂二丁目のしいのき迎賓館ギャラリー Aにおいて、第43回石川県勤労者絵画・陶芸展を9月4日(木)～7日(日)の日程で開催した。

会場には、日本画 14 点、洋画 59 点、陶芸 20 点の計 93 点が展示され、優秀作品には石川労福協理事長賞、北國新聞社長賞などが授与された。

最終日の7日(日)には、受賞者の表彰のほか、審査員による作品の合評が行われ、出品者は技術の向上のヒントを聞き入った。

日本画



労福協理事長賞
「春爛漫」
有川明美(金沢市)



北國新聞社社長賞
「地下のきらめき」
久保美智子(金沢市)



奨励賞
「花菖蒲」
硯光早苗(津幡町)

洋画



労福協理事長賞
「夏は来ぬ」
久保真喜子(津幡町)



北國新聞社社長賞
「水田の居」
久保幾代(金沢市)



金賞
「明かりに向かって」
泉敏枝(中能都町)



銀賞
「メモリー」
堀戸勝子(小松市)



銅賞
「実り」
西村育美(金沢市)



奨励賞
「しばしの休息」
高倉道昭(金沢市)

陶芸



労福協理事長賞
「板造り菱形壺」
森下浩(金沢市)



北國新聞社社長賞
「激流」
義浦平八(金沢市)



奨励賞
「スラント」
島村廣志(金沢市)

金沢LSC「ろうきんフェスタ2014」

金沢地域ライフ・サポートセンターは、連合石川金沢地協の共催を得て9月20日(土)午前10時に、9回目となる北陸労働金庫の金沢市内3店舗の地域行事「ありがとう ろうきんフェスタ2014」を石川県産業展示館2号館において開催した。当日は、好天にも恵まれ1,800名超の来場で会場が賑わった。

オープニングには、運だめしガラポン抽選会や、豪華賞品が当たる労金キャッシュカード利用者対象のスペシャル抽選会の抽選券が来場者に渡され、また、労福協とさわやかUでの「つきたて餅」も振る舞われた。



ステージ演技披露

ステージでは、労組や職場などで取組む太鼓・ジャズ・フォークの演奏やコーラス、フラダンス・よさこい等の踊りが披露された。

物販コーナーでは、連合かなざわ役員が担当する食料品や生活用品が格安販売され、朝市コーナーでは湯涌地区でとれた新鮮野菜等が販売された。さらに、人気のバナナの叩き売りでは、今年も綿征一会長が先頭に立ち販売した。

恒例の「マグロ解体ショー」はステージで見事な包丁さばきが披露され、70kg余りの本マグロはアツという間に完売となった。

ちびっ子ゾーンでは、おもしろ自転車や、縁日コーナーに人気が集まり、子供達の元気の良い歓声が沸き上がった。また、金沢市職組による「こども手づくりコーナー」も大人気でルームプレート等を熱心に工作する子ども等が印象的であった。

全労済コーナーでは、「自動車シミュレーション」「紙芝居」が実施され多くの関心を惹いた。

同時開催の「ファミリーふれあい書画展」には、118点の子ども達の力作が展示され、優秀者の表彰、作品合評では多くの家族連れが見られた。

最後に、ステージではお客還元感謝祭の最大の目玉「スペシャル抽選会」を行い、当選者にレイコップなど豪華賞品が贈られ、更なる労金利用をアピールした。

なお、ちびっ子ゾーン・縁日コーナーでの売上金の一部を福祉施設に寄贈の予定です。

金沢地域LSC 事務局長 今西 十曜治



書画展表彰



スペシャル抽選会

ちびっ子ゾーンでは、おもしろ自転車や、縁日コーナーに人気が集まり、子供達の元気の良い歓声が沸き上がった。また、金沢市職組による「こども手づくりコーナー」も大人気でルームプレート等を熱心に工作する子ども等が印象的であった。



物販コーナー



マグロ解体



餅つき



手作りコーナー



おもしろ自転車

勤 体 協

第47回県勤労者夏季体育大会 《第17回ソフトバレーボール大会》

8月24日・津幡運動公園体育館ほか

◇混合フリー

▷A①Lien②ブラックビーンズB③イーストパープルA
▷B①MORIMOTO②北菱電興A③西南部SVC

◇混合160歳以上

①弥生ソフトバレー②余喜SVC③伏見台SVC—A

◇混合200歳以上

①伏見台SVC—B②デカモニ③FIRE・CROSS—A

◇混合240歳以上

①カサブランカB②カサブランカA③FIRE・CROSS

◇女子160歳以上

①なじみウィング②チーム松任③津幡南SVC

◇女子220歳以上

①津幡ファミリーズB②若竹レディース③津幡ファミリーズA

《ソフトボール金沢大会》

8月31日:金沢市テクノパーク運動広場

①国光マイカーサービス
②石川トナミ

第48回県勤労者秋季体育大会

《バドミントン小松大会》

8月31日:小松総合体育館

◇男子

▷単

①関野文哉(大吟醸クラブ)②生瀬(額バードクラブ)
③中川(勤体協サークル)、池島(フォーティフォー)

▷複

①松本雅之・栄代正男(北陸リネックス・別川製作所)
②斉藤・山本(能美寺井クラブ・能美辰口クラブ)
③田上・橋爪(宝機械工業)、浅野・青野(WBC)

▷40歳複

①坂東陽月・村井礼(ばんどう歯科)
②中島・丹羽(Pandora)
③寺田・吉川(千坂クラブ)、荒家・延命(バドばわあず・にい〜ちゃんず)

◇女子▷複

①原田直子・宮村美沙都(T・B・C)
②越野・森下(勤体協サークル)
③高島・本井(バドばわあず・千代野クラブ)、西村・瀬川(T・B・C)

▷40歳複

①荒木美智代・山田陽子(瓢友クラブ)
②生瀬・南出(千代野クラブ)
③鳥崎・樋間(くろゆりクラブ)

《ソフトテニス大会》

8月31日:小松市末広テニスコート

◇団体

▷男子①能美クラブ②七尾市STA③野々市クラブ、51年會
▷女子①チームかなざわ②小松市STA③津幡町STA、かほくクラブ

◇個人

▷男子

①秋野・田村(能美クラブ)②道端・東(小松市STA)
③藤原・水野(コマツ粟津工場)、高橋・佐原(七尾市STA)

▷女子

①木下・坂本(チームかなざわ)、②中・加藤(小松市STA)
③西谷・虎谷(かほくクラブ)、多々見・西川(かほくクラブ)

《相撲大会》

9月7日:津幡町常設相撲場

【団体】①白山市連盟②県警B

【個人】

◇一般①岡田智成(白山市連盟)②武田(白山市連盟)

◇青年①山崎悠也(金沢市A)②長井(河北郡A)

◇壮年①又多敏晴(能登町連盟)②久井(県警A)

《第16回サイアーランニング大会》

9月14日:金沢市の犀川河川敷

県内在住の18歳から80歳代までの約150人が参加し、各々が自己記録の更新を目指して健脚を競った。

《ソフトボール県決勝大会》

9月15日:金沢市宮専光寺ソフトボール場

①黒龍軒 ②居酒屋新 ③輪島市壮年

《第17回パークゴルフ大会》

9月15日:白山市松任海浜公園

◇団体

▷男子

①千代野A②ドリームフォー③千代野C

▷女子

①根上クイーンズ②松任ビューティー4③根上レディース4

◇個人

▷男子

①山崎利三②金戸健勝③笹木勝信

▷女子

①清水エイ子②高桑文子③市村紀美代

《第17回マレットゴルフ》

9月21日:白山市手取公園

▷男子①高澤勇②本田征男③安田克義

▷女子①木谷育江②塚崎ゆかり③松本美智子

《剣道羽咋大会》

9月23日:羽咋市武道館

◇団体

①北陸綜警A(小西健太、大坪尚樹、佐藤博之)

②川北町深武館③北陸綜警B、北陸電力

◇個人

▷男子①久保洸旗(犀川剣志会)②佐藤博之(北陸綜警)

③能山圭介(羽咋市役所)、今村哲也(北陸綜警)

▷女子①高真紗代(北陸綜警)②竹田薫(宝)③佐藤いずみ(北陸綜警)、宮下典子(宝)